

提 案 の 概 要

施設名： 上飯田福祉会館・児童館

団体名： かくれんぼ・名古屋市北区社会福祉協議会コンソーシアム

1 福祉会館業務

(1) 管理運営全般について

① 施設管理運営の基本方針等

理念

- 1 高齢者が地域の中で健康でいきいきと暮らせるよう援助します。
- 2 高齢者が地域の中で安心して暮らせるよう援助します。
- 3 高齢者・児童・障害者が地域の中で福祉会館を拠点として活躍できるように取り組みます。
- 4 利用者が平等に施設を利用できるように取り組みます。

基本方針

- 1 **介護予防・認知症予防・健康づくり**
(各種講座・同好会・出張講座・各種相談事業の充実)
- 2 **安心・安全・平等**
(保険の加入・事故防止・平等な接遇・各種法令の順守・福祉避難所の開設)
- 3 **地域交流の促進**
(喫茶談話室利用、福祉会館まつり等各種行事における地域交流の促進)
- 4 **ボランティア活動の推進**
(ボランティア登録の活用、ボランティア機会の提供)
- 5 **世代間交流の促進**
(地域の児童館、児童施設との協働事業・各種行事における世代間交流の促進)

② 管理運営体制（職員配置及び人材の確保・育成計画等）

職員配置

- 1 広く市民に周知し、採用試験を適宜実施します。
- 2 地域活動及び地域福祉の向上について理解があり、協調性のある職員を採用します。
- 3 採用した職員に対し、研修を実施し、専門的知識を学ぶ機会を提供します。
- 4 退職により欠員が生じた場合は、適宜採用試験を実施し、職員の確保に努めます。
- 5 適材適所に職員を配置し、法人内での人事交流を行います。

人材確保

- 1 人材不足が招くサービスの質の低下を防ぐために、欠員状態が生じないように、随時採用を実施します。
- 2 採用試験、面接、職場研修を行い、質の高い人材の確保に努めます。
- 3 労働法等の法令を順守し、働きやすい環境の保持に努めます。

育成計画

- 1 **法人研修の実施**（外部講師を招いての職員研修を毎月 1 回実施）
- 2 **リーダー研修の実施**（外部講師を招いてのリーダー向け研修を毎月 1 回実施）
- 3 **新人研修の実施**（新人職員には3か月間の指導および、新人研修を実施）
- 4 **外部研修への参加**
(関係機関等で行われる外部研修・フォーラム等には年間を通じて積極的に参加)
- 5 **資格取得への支援**
(業務上必要な資格の取得に関しては勤務時間の変更や費用負担等の支援を実施)

(2) 事業運営の実施計画について

①生活相談及び健康相談
<ol style="list-style-type: none">1 各種相談事業を実施（健康相談 介護相談 生活相談 ボランティア相談 就労支援） 利用者が健康や福祉に関する悩みごとを相談できる場所として福祉会館を活用します。2 心療内科による健康相談を新設 近年増加傾向にある老人性うつへの対応として心療内科医師による相談を行います。3 健康講座を新設（毎月1回利用者にとって身近なテーマで健康・生活に関する講座を実施） 専門家による講座を行うことで介護予防・認知症予防につなげます。
②教養の向上及びレクリエーション等に関する事業
<ol style="list-style-type: none">1 趣味・教養講座（事業の継続 新規講座の企画実施 同好会設立支援） 認知症予防、利用者ニーズの観点から新しい講座を随時企画、実施します。2 単発講座増加（現代的な内容で新企画を行う） 来期は従来の内容に加え、より現代的な内容で利用者ニーズに応えます。3 発表会・展示会の実施（演芸会を継続 地域の他施設での作品展示） 北文化小劇場を使用した演芸会を開催。同好会の発表機会を増加していきます。4 地域への参加（地域行事への参加 地域に向けた新行事の実施） 地域との連携による新行事の企画、福祉会館利用者の地域行事参加を実現します。
③機能回復訓練の実施
<ol style="list-style-type: none">1 講座事業における機能回復訓練への取り組み<ol style="list-style-type: none">(1) 認知症予防・介護予防・健康維持のために講座を増加します。(2) 利用者ニーズの高い体操系講座を積極的に展開していきます。2 利用者の自主的な介護予防活動の支援（同好会設立支援、他施設での活動支援）<ol style="list-style-type: none">(1) 講座利用者による同好会の設立を支援し、福祉会館での活動をサポートします。(2) 地域の他施設における同好会の活動を支援し、自主的な介護予防活動を地域に広げていきます。
④その他事業
<ol style="list-style-type: none">1 健康づくり<ol style="list-style-type: none">(1) より効果的な介護予防・認知症予防に向けて専門的な内容（コグニサイズ、栄養バランスシート等）を取り入れた講座を実施し、利用者の健康づくりに役立てます。(2) 入浴事業を実施します。2 仲間づくり・憩いの場<ol style="list-style-type: none">(1) 喫茶設備「珈茶点」の運営を継続します。(2) 意見交換や仲間づくりができる企画として「おしゃべりサロン」を実施します。3 その他（地域の団体や事業所、施設等の連携事業、区内の施設を利用した出張講座等）<ol style="list-style-type: none">(1) ボランティア活動支援 各種のボランティア活動支援を行い、経験を積んだボランティアによるサロン運営への取り組みを行います。(2) 連携事業 地区会館での各種講座の実施、地域の学校、児童施設との連携事業、地域施設の情報提供等を行います。(3) 出張講座 区内の施設を利用した出張講座を積極的に展開し、年間100回の実施を目指します。

2 児童館業務

(1) 管理運営全般について

① 施設管理運営の基本方針等

【理念】

未来を担う子どもたちを健やかに育むために、子どもたちやその家族、それを支える地域の方々
が気軽に立ち寄り、安心して楽しく交流できる心地のよい居場所づくりを目指します。

人と人とのつながりの希薄さは子どもの育ちに困難さをもたらしています。北区社会福祉協
議会（以下、本会とします）は子育て・子育てを支援するため「子ども同士のつながり」「親同
士のつながり」「地域とのつながり」という「つ・な・が・り」を基本理念とし、地域住民や関係
機関・団体と連携しながら、子どもの成長と発達を長期的に見守り、継続的な支援を目指します。

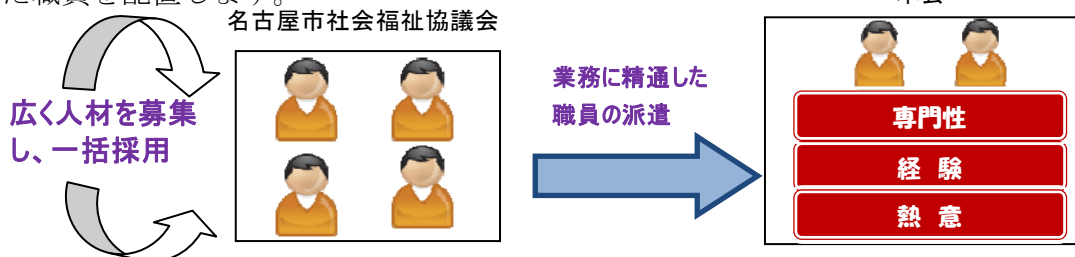
- 【基本方針】**
- 1 子どもたちの自己肯定感を育みます
 - 2 育児への自信と喜びがもてるよう支援を行います
 - 3 関係機関と共に安心して子育て・子育てができる地域づくりを目指します

② 管理運営体制（職員配置及び人材の確保・育成計画等）

【職員配置】

スケールメリットを活かした多様な人材の確保により、専門性を活かした質の高い事業運営を行います

市民感覚と人権意識、社会人として必要なビジネススキル、現場で必要となる知識を兼ね備え
た職員を配置します。



【人材の確保と育成計画】

スケールメリットを活かした研修や情報交換等を通じ人材育成を行います

専門性を活かした質の高い事業運営を行い、研修や情報交換等を通じ人材育成を行います。

他区（他館）との合同研修や情報交換の中で、お互いを切磋琢磨し、専門性を向上させ質の高
いサービスに努めます。

【研修等実施計画】（例）

目的	内容
情報共有	館長会、事務担当者会、各職種の連絡会
専門性の向上	こどものまち研修や中高生の居場所づくり研修など各事業に必要な知識・スキルを習得する研修
管理業務の質の向上	接遇研修、ソーシャルワーク研修、人権研修、救命救急研修

(2) 事業運営の実施計画について

① 子ども育成活動

周りから大切にされ、愛され、信頼されることで「自信を持つこと」「自分が愛おしいと思
えること」「将来に夢が持てること」の子どもの育ちに不可欠なこの3点を柱とし、調和のとれた
自立発達を促すための事業を計画的かつ効果的に進めます。

- 【基本的なねらい】**
- 1 人権意識を醸成します
 - 2 子どもたちの主体性を育みます
 - 3 青少年の自己確立を支援します

一人ひとりの思いに合わせて丁寧に接することで、自己肯定感を養うとともに、他者を認め、
いたわる心を育みます。

子どもたちの社会性や積極性を養い、意欲と共に主体性を伸ばします。そして、創造力や企画力を最大限に活かし、達成感を感じることができるような事業を実施します。

思春期の不安や迷いを人とのつながりの中で乗り越えていく力を身に付けられるような支援を行います。また、学習支援の機会などを設け、将来の目標を育めるような支援を行い、地域の将来の担い手を育成します。

②子育て支援活動

子育てを通じて、親が育児への喜びや自信を持てるような支援を行います。

地域とつながりを持ちながら、子育てに向き合えるよう、必要な情報を提供し、事業を計画的かつ効果的に行います。

- 【基本的なねらい】**
- 1 子の育ちへの支援を行います
 - 2 親育ちへ（親学）の支援を行います
 - 3 育児環境整備への支援を行います

子どもの育ちや発達に応じた遊びを提供し、安全にゆったりと過ごせる雰囲気の中で、子ども同士と一緒に遊び、触れ合う姿を見守りながら、育児相談がしやすい環境をつくります。

子育て世代の保護者や支援者がつながる場を設け、育児への不安や疑問を共有し、学べる環境をつくります。

民生委員児童委員、保育園や子育て支援にかかわるNPO、病院等の個人や団体とのこれまでのつながりを基盤にして、「安心して子育て・子育てできる地域づくり」を目指します。

③地域福祉促進活動

子どもが健やかに育つためには、「家庭」だけでなく、地域（社会）全体で支援していくことが必要です。地域住民、関係機関と協力し、地域で共に支え合い「安心して子育て・子育てできる地域づくり」を進めます。

- 【基本的なねらい】**
- 1 地域づくりを行います
 - 2 地域へ積極的に情報発信をします
 - 3 地域とつながりながら事業を行います

長年培ってきた各種団体とのつながり、本会のボランティアセンター等の機能を最大限に活用し、地域の子育ての拠点となり、「安心して子育て・子育てできる地域づくり」を推進します。

子どもの姿から捉えられる地域の現状や課題を、事業を通じ積極的に発信します。地域の課題をともに考え、解決していく土壌づくりにつなげます。

民生委員児童委員や住民などの「地域の力」、NPOや民間団体等の「専門の力」など、本会がこれまで培ってきたネットワークを活かし、つながりながら事業を行います。

④留守家庭児童健全育成事業

遊びや様々な活動を通して、仲間づくりをすることや学ぶことは、子どもの成長に不可欠です。

子どもの社会性や主体性を伸ばし、生活内容を豊かにすることに主眼を置き、事業を効果的かつ計画的に行います。また、職員間で連携を密にし、施設全体で見守る体制をつくります。

- 【基本的なねらい】**
- 1 人との関わりを深めます
 - 2 安全で安心な環境づくりに努めます
 - 3 生活習慣を身につける支援を行います

登録児童だけでなく、日常的に施設を利用する子どもとの交流につなげます。

様々な子どもとのつながりから、より多くの学びの機会を得ることで、社会性を身に付けるような支援を行います。

家庭的な雰囲気の中で安心して過ごせるよう努めます。

また、一人ひとりの子どもの状況を詳細に把握し、安心・安全に過ごせる環境づくりを目指します。自分で身の回りのことが出来、集団で過ごす為に必要なルールを守れるような、子どもの生活習慣の習得を支援します。

3 収支計画について

①管理運営にかかる費用等

「市民の皆様が利用する公共施設」であることを念頭に置き、より効率的かつ効果的な管理運営に努めます。

【上飯田福祉会館（特定非営利活動法人かくれんぼ）】

- 1 法令点検発注、修繕、備品購入を行う際は数社の見積もり書を比較検討し、経費削減に努めます。
- 2 日常的に光熱水費の削減に努め、経費の削減に努めます。
- 3 適切な勤務体制を取り、人件費を適正に保ちます。

【上飯田児童館（社会福祉法人名古屋市北区社会福祉協議会）】

- 1 専門の知識を持った職員を少数精鋭で効率的に配置し、質の高いサービスを提供します。
- 2 利用者の利便性を向上させる施設修繕に取り組み、快適な空間づくりに努めます。
- 3 安心して過ごせる環境整備に努めながら、節電などに積極的に取り組み経費の節減に努めます。

■人件費についての考え方

安心・安全かつ安定的な施設運営と、児童館・福祉会館の設置目的の達成のためには、人材の定着によるノウハウの蓄積、継続的な育成が欠かせません。本会では、このような視点から、豊富な実務経験や必要な資格を持つ専門職を安定的に確保するのに必要な人件費について限られた予算の中、経営の効率性を図ることで、前回の申請時と同額を積算しています。

■収支予算（平成28年度分）

		福祉会館分	児童館分
人件費		23,000,000円	19,900,000円
物件費	管理費	14,659,000円	4,921,000円
	事業費		3,918,000円
児童クラブ			3,745,000円
中学生の学習支援事業			1,971,000円
小規模修繕費		1,543,000円	700,000円
児童館ボランティア派遣費			400,000円
合 計		39,202,000円	35,555,000円